

令和4年度 介護予防・自立支援推進事業 : 人材養成講座 カリキュラム

対象： 行政職員・地域包括支援センター職員・介護支援専門員・生活支援コーディネーター・地域リハ広域支援センター・協力病院・その他関連職種（薬剤師・栄養士・歯科衛生士など）

参加制限： 200事業所（個人及び団体）

方法： オンライン（Zoom）講義及びグループワークの実施

テーマ： 介護予防・日常生活支援総合事業の展開方法について

回数： 6回

回数	開催日	テーマ	テーマ	時間	講師
第1回	令和4年7月29日（金） 10:00～12:00	介護予防・生活支援総合事業の展望と課題 (120分)	長崎県における介護予防の現状と課題	30分	川口 朋美先生（長崎県 長寿社会課 地域包括ケア推進班）
			長崎県における健診事業と介護予防事業の一体化事業の展開について	30分	戸井 弘恵先生（長崎県 福祉保健部 国保・健康増進課 医療費適正化推進班）
			介護予防・生活支援総合事業における展開方法	60分	田中 明美先生 (厚生労働省 老健局認知症施策・地域介護推進課)
			質疑応答		
第2回	令和4年8月18日（木） 15:00～17:00	介護予防事業の対象者に対する 評価のポイント（1）（120分）	運動機能の評価と介入 (身体的フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドローム含む)	40分	飯野 朋彦先生（理学療法士 介護老人保健施設 にしきの里）
			栄養状態の評価と介入	40分	谷川 清香先生（済生会長崎福祉センター 長崎県栄養士会福祉協議会代表）
			口腔機能の評価と介入	40分	江頭 聡先生（歯科医師 長崎県歯科医師会 理事）
			質疑応答		
第3回	令和4年9月28日（水） 15:00～17:00	介護予防事業の対象者に対する 評価のポイント（2）（120分）	高齢者における精神疾患について	40分	出口 之先生（医療法人 昌生会 出口病院 理事長）
			認知機能・うつ・閉じこもりの評価と介入	40分	中村 剛先生（社会福祉法人 小瀬アスカ福祉会 作業療法士）
			基本チェックリストの活用について	40分	山口 晃樹先生（JCHO 諫早総合病院・理学療法士）
			質疑応答		
第4回	令和4年10月28日（金） 15:00～17:00	長崎県内における総合事業の取り組み ー長崎市・五島市・通所介護事業からの報告ー	長崎市における総合事業の取り組み	20分	佐藤 里花先生（長崎市 福祉部 高齢者すこやか支援課 保健師）
			五島市における総合事業の取り組み	20分	小川 明美先生（五島市 長寿社会課 係長）
			事業所における介護予防の取り組み	20分	大野 敬子先生（社会医療法人 白十字会 ドリーム大和 所長）
			行政・包括・専門職など各立場からの総合事業の課題と期待すること。	60分	司会 井口 茂先生（長崎大学医学部保健学科 理学療法学専攻）
第5回	令和4年11月29日（火） 15:00～17:00	住民主体の通いの場の創設と実践（120分）	佐世保市における通いの場支援について	20分	上田 彩先生（佐世保市 長寿社会課 高齢支援係 主任技師 保健師）
			～委託包括支援センターによる～ 住民主体の「通いの場」の立ち上げとその支援	20分	福田 一子先生（長崎市西浦上・三川地域包括支援センター・管理者）
			平戸市の住民主体による通いの場へのリハ専門職の関わり ～県北地域リハビリテーション広域支援センターの活動報告～	20分	村山 謙治先生（国民健康保険 平戸市民病院 理学療法士）
			グループワーク：住民の主体の通いの場の立ち上げと支援に関する課題と対応	60分	司会 井口 茂（長崎大学医学部保健学科 理学療法学専攻）
第6回	令和5年 1月12日（木） 15:00～17:00	提案!! 長崎県が取り組むべき介護予防事業の方向性 ー市町の目指すべき目標と専門職の役割ー (120分)	委託事業の立場から：話題提供「長崎県下の総合事業の現状」		
			住民の声・力を活かす仕組みづくり～総合事業における行政の役割～	15分	嶋崎 幸恵 先生（諫早市 地域包括ケア推進課 保健師）
			保健所の立場から（小値賀町への関わりを通して）	15分	平尾 由布子先生（上五島保健所 保健師）
			地域リハの立場から広域支援センターの活動を通して	15分	笹原 順哉先生（長崎北病院 総合リハビリテーション部）
			介護予防と支え合いの地域づくり～集いの場を起点とした取り組みを中心に～	15分	荒木 典子先生（松浦市 長寿介護課 課長 保健師）
ディスカッション	60分	司会 井口 茂（長崎大学医学部保健学科 理学療法学専攻）			